

三方五湖学習

三方五湖ラムサールクラブ

三方五湖子どもラムサールクラブでは、令和4年度は9回の活動を実施しました。

初回は6月3日、小学1年生から中学2年生までの22名が顔合わせをし、今年度の活動がスタートしました。初夏には、別所川（若狭町）で川の生きもの調査。夏には、久々子湖（美浜町）でヨシ原再生砂浜の生きもの調査とシジミ取り体験、串小川（若狭町）で川遊び。秋には、ブナの森（美浜町）で植生等観察。年末には滋賀県びわっこ大使とのグループワークなどを通じた交流により、互いの活動について理解を深めました。また、3月には三方五湖自然再生協議会全体会において、今年度の活動状況を子どもたち自らが報告し、地域の方へ自分が感じたこと考えたことを披露しました。

※平成30年度から継続している当活動は、令和4年4月に「環境ふくい推進協議会会長賞」を受賞しました。



三方五湖の自然とめぐみTOPIX

ホンモロコ水田養魚の視察

湖と田んぼのつながり再生部会では、令和5年2月2日に視察研修を実施しました。当部会では三方湖ではタモロコの育苗に取り組んでおり、これに近い魚種であるホンモロコを水田養魚している滋賀県水産振興会琵琶湖栽培漁業センターを視察しました。視察では、活発な意見交換が行われました。



三方五湖のなかまたち

ニホンウナギ(ウナギ科)

・全長約100cm。全国の川の中流～河口、湖などに生息し、小魚やエビ類を食べます。



・仔魚は海で生まれ、河川を遡りながら成長していきます。
・県域絶滅危惧Ⅰ類にランクされています。

自然再生関連会議等開催情報

- ◆令和4年度全体会
 - ・全体会、贈呈式…令和5年3月18日
- ◆湖と田んぼのつながり再生部会
 - ・部会会議…令和4年4月13日、令和5年1月19日
 - ・研修会…令和5年2月2日
- ◆外来生物等対策部会・侵略的外来生物への対策
 - ・部会会議…令和4年4月25日、令和4年11月21日、令和5年3月6日
- ◆外来生物等対策部会・三方湖におけるヒシへの対策
 - ・部会会議…令和4年4月25日、令和4年11月21日、令和5年3月6日
- ◆環境に優しい農法部会
 - ・部会会議…令和4年8月1日、令和4年9月27日、令和4年11月2日、令和4年12月6日、令和5年1月16日、令和5年2月28日
- ◆シジミのなぎさ再生部会
 - ・部会会議…令和4年10月4日、令和5年2月24日

最新情報はこちらから→



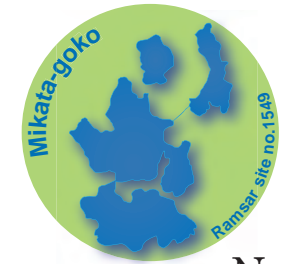
問合せ先

福井県安全環境部自然環境課
〒910-8580 福井県福井市大手三丁目17番1号
TEL 0776-20-0305

美浜町住民環境課、産業振興課
〒919-1192 福井県三方郡美浜町郷市第25号25番地
TEL 0770-32-1111 (代表)

若狭町環境安全課
〔三方庁舎〕
〒919-1333 福井県三方上中郡若狭町中央第1号1番地
TEL 0770-45-9126

三方五湖 ニュースレター



No. 28
令和5年3月20日発行



令和4年度の活動

目次

三方五湖自然再生協議会・令和4年度全体会 …………… 1

環境に優しい農法認証制度、シジミのなぎさ再生アカミミガメの一斉捕獲 …………… 2

三方五湖学習、自然再生関連会議開催状況、三方五湖の自然とめぐみTOPICS、三方五湖のなかまたち …………… 3

三方五湖自然再生協議会 令和4年度全体会

令和5年3月18日に、福井県立三方青年の家で三方五湖自然再生協議会・令和4年度全体会が開催されました。美浜町戸嶋町長、若狭町渡辺町長ご臨席のもと、オンラインを含め61名が出席しました。

今回の全体会では、例年の部会報告の他、第2期三方五湖自然再生事業実施計画が自然再生専門家会議で了承されたことについての紹介などがありました。

【全体会次第】

1. 開会 あいさつ 会長 鷲谷いづみ (東京大学名誉教授)
来賓 あいさつ 美浜町長 戸嶋秀樹
若狭町長 渡辺英朗
2. 内容
 - (1) 活動報告
三方五湖子どもラムサールクラブ 活動発表 (環境教育部会関連)
 - (2) 令和4年度活動報告および令和5年度活動計画
 - ・自然護岸再生部会
 - ・湖と田んぼのつながり再生部会
 - ・外来生物等対策部会 (外来種対策、ヒシ対策)
 - 福井県立大学 ミシシピアカミミガメの研究報告
 - ・環境に優しい農法部会
 - ・環境教育部会
 - ・シジミのなぎさ部会
 - ・三方五湖の持続可能な地域づくり連携事業
 - ・協議会全体
 - (3) 報告事項
第2期 実施計画の自然再生専門家会議での承認について
 - (4) その他
日本農業遺産継続審査について (三方五湖世界農業遺産推進協議会)
3. 閉会 あいさつ 副会長 青海 忠久 (福井県立大学名誉教授)
副会長 吉田 丈人 (東京大学・総合地球環境学研究所 准教授)



令和4年度第1回自然再生専門家会議の結果

令和5年1月18日に国が設置する「令和4年度第1回自然再生専門家会議」において、第2期三方五湖自然再生事業実施計画書(案)について主務大臣からの助言はなく、計画は了承されました。

【内容】第2期三方五湖自然再生事業実施計画書(案)にして専門家からの助言を受けることができる(自然再生推進法第9条第6項)

【日時等】令和5年1月18日(水) 10:00~12:00
※オンライン会議

【出席者】
(委員長) 鷲谷いづみ (委員) 有識者20名
(関係省庁) 環境省、農林水産省、国土交通省、文部科学省から関係者
(説明者) 鷲谷会長、青海副会長、富永部会長、大下部会長
事務局：福井県自然環境課、福井県里山里海湖研究所、福井県海浜自然センター、美浜町産業振興課、若狭町環境安全課

○各委員からのコメント(抜粋)

- ・行政や事業者含めて多くのステークホルダーがいるため、その間の連携が進むことがこの事業の大事な1つのポイント。
 - ・厳しい数値目標は、事業の広がりや波及効果に目が向かなくなることが懸念。数値目標にこだわらない定性的評価も重視してはどうか。
 - ・伝統漁法を柱として、事業展開の連鎖の仕組みが出来れば面白い。
 - ・協議会のストーリーには、年稿の7万年という視点を入れると良い議論になるのではないかと。
 - ・湖岸等の自然再生事業として、コンクリート護岸を残し、浅場造成をしているが、既存護岸を撤去し、陸との連続性を維持させることはできないかと。
- ※詳細な議事録は環境省HPで公開されています。

環境に優しい農法認証制度

環境に優しい農法部会では、濁水防止や生物や生態系への配慮に取り組んでいること等を基準とした「環境に優しい農法認証制度」により、令和4年度には8団体・個人(13.2ha)を認定しました。今年度は、瓜生小学校の「瓜生米」と三方小学校の「ゆりかご米」が認証されました。



← 三方小学校で行われた、「環境に優しい農法認証制度」で認証された、ゆりかご田の認証式の様子



→ 瓜生小学校の生徒たちが、PLANTで、認証米「瓜生米」を販売している様子

シジミのなぎさ再生

シジミのなぎさ再生部会では、なぎさの再生を水月湖で、なぎさの維持管理を久々子湖で実施しました。

水月湖では、浚渫土砂を投入し、重機で整地しました(740㎡)。

久々子湖では、陸化したなぎさを補修しました(1800㎡)。



陸化したなぎさの補修(久々子湖)



浚渫土砂を投入し、重機で整地した様子(水月湖)

実施者：南西郷漁業協同組合・美浜町産業振興課・同土木(久々子湖) 建築課・福井県里山里海湖研究所
実施者：海山漁業協同組合・若狭町建設課・同産業振興課・(水月湖) 福井県里山里海湖研究所

アカミミガメの一斉捕獲

令和4年5月29日(日)、三方五湖でのアカミミガメ(通称；ミドリガメ)一斉捕獲を実施しました。三方五湖では、平成30年度、環境省の支援を得て「三方五湖アカミミガメ防除実施計画」を策定しています。この計画では、近年増え続けており、農業・水産業や生態系に悪影響を及ぼすアカミミガメの生息を低密度に抑えることを目標としています。

この日は、一般参加の方も交えて、三方湖、水月湖、菅湖、久々子湖に分かれ、5月26日に漁協の皆さまや関係団体の方々により設置されたかご罟を引き上げました。仕掛けたかご罟は全部で48個で、小魚を誘引餌として仕掛けられ、今回の一斉捕獲では、全体で6個体のアカミミガメを捕獲して駆除しました。



5月26日に行われたかご罟設置の様子。縄文博物館で作業手順を確認した後、それぞれの湖に分かれてかご罟を設置しました。

2023年6月1日よりアカミミガメ・アメリカザリガニの規制が始まります!

アカミミガメとアメリカザリガニは、2023年6月1日より「条件付特定外来生物」に指定されます。

- 1 規制開始後も、一般家庭でペットとして飼育しているアカミミガメ・アメリカザリガニは、**これまで通り飼うことができます。**申請や許可、届出等の手続きは不要です。
- 2 アカミミガメ・アメリカザリガニを池や川などの**野外に放したり、逃がしたりすることは法律で禁止されます。**違反すると罰則・罰金の対象となります。適切な飼育を行わずにカメやザリガニが自力で逃げ出した場合も違法となる場合があります。
- 3 飼いつづけることができなくなった場合は、**友人・知人・個体の新しい飼い主探しをしている団体等に譲渡してください。**無償(譲り渡す側が引き取り料等を払って引き取ってもらう場合も含む)であれば申請や許可、届出等の手続きは不要ですが、責任をもって飼うことのできる相手を探してください。ただし、無償であっても**頒布にあたる行為は規制されます。**

逃げ出さないような容器で適切に飼育して、アカミミガメ・アメリカザリガニが寿命を迎えるまで大切に飼育しましょう!

